

抗議中の競技が行われた場合のコメント例

2024/5/28

競技運営委員会

現場で抗議があり、TR8.4 および TR8.5 の〔国内〕が適用され、審判長が競技の継続を認めた場合のアナウンスについてです。

ここに示すものはあくまでもコメント例であり、これでなくてはいけないというものではありません。他にふさわしい表現があれば、それでも構いません。

また、アナウンスそのものの有無、タイミングやコメント内容などは、総務や審判長および関係者と事前に打ち合わせをしてください。

スタート号砲後、不正スタートと判定された直後

○レーンは、不正スタートと判定され 失格です。

その後、抗議があり、競技の継続が認められた場合、

○レーンからスタートに関する抗議がありました。○レーンは審判長の判断でレースに参加します。

などのような短いコメントでリスタートに繋げる。

抗議の間、他の競技者を待たせているため、一刻も早くレースを再開させることが重要なので、明瞭かつできる限り端的なコメントにしたい。

フィニッシュ後

ライブリザルトが表示されたら、タイムは読まずに、

予選 3 組は、スタートに関する抗議について審議中のため、正式結果をお待ちください。

などと伝え、正式結果が出たところで通常のコメント。

抗議が認められず失格となった場合、リザルトを読んだ後で、

なお、抗議があった○レーンは不正スタートのため 失格です。

など。

フィールド種目で抗議中の競技があった場合

【高さを競う種目で3回目の無効試技にあたる場所で抗議があった場合】

〇〇選手から、無効試技に関する判定に抗議がありました。

〇〇選手は、審判長判断で競技を継続します。

など。

【長さを競う種目で抗議をした競技者が後半の試技に進む場合】

〇〇選手から、無効試技に関する判定に抗議がありました。

〇〇選手は、審判長判断で後半(4回以降)の試技へ進むため、これより9名で競技が行われます。 など。

【正式結果が出たところで成績発表】

フィールド種目(長さ)のトップ8の結果を発表する場合、抗議が認められた時は9位まで発表。

(抗議がなければ後半の試技ができなかった競技者の記録も公認される)

認められなかった時と、高さの種目は通常コメント。

裁定に時間を要している場合は、

女子走り幅跳は、競技中に抗議があり現在審議中です。正式結果はもうしばらくお待ちください。

などと伝え、発表は通常コメント。

以上